令和８年度　努力点だより

令和８年４月１３日
名古屋市立新郊中学校

名古屋市教育振興基本計画を基に下記のように本年度の学校努力点を設定しました。教職員一同、みな（生徒・教職員・保護者・地域）が笑顔で過ごせるよう努力してまいります。本学校努力点は保護者の皆様や地域の方々の協力があれば、互いがより笑顔になると思っております。どうぞご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

また、この努力点が達成されているかどうかを、生徒には２回、保護者の皆様へは１回のアンケートを実施して確認していきます。各指導部における具体的な取り組みやアンケート内容を載せていきますのでご一読いただければ幸いです。

令和８年度 学校努力点テーマ

スマイル新郊　～　笑顔あふれるみんなの学校　～
「　あつい自分の物語をつくろう　」

目指す姿

生徒・教職員・保護者・地域が笑顔あふれる学校にする。

新郊中学校が考える「笑顔あふれる学校」とは、

○　生徒が友達や先輩後輩、教職員と笑顔で接することができ、困ったことがあれば相談できるなど安心して通える学校であり、自分の成長を実感しながら、様々な世代とつながることで学びを深めることができる学校である。

○　教職員間で心理的安全性を高め、毎日生き生きと勤務にあたり、生徒への指導や教職員間のつながりに喜びを感じられる学校である。

○　保護者が安心して子どもを通わせることができ、子どもの成長を感じられる学校である。

○　地域とのつながりを深め、地域全体が生徒を見守ることのできる学校である。

＜イメージ図＞



具体的な取り組みとアンケート内容

＜学習指導部＞自己を振り返り調整する力。
他者の考えや意見を踏まえ、再度自らの考えを構築する力。

生徒を引きつける「魅力ある授業」づくりを目指して、全教師が授業研究に取り組み、生徒が自らの学びを振り返り、友達の考えや意見を踏まえて思考を調整し、より深い考えを構築できるような授業をしていきます。

【生徒向けアンケート内容】

○　基礎を大切にし、自分の理解度に応じて、学習を進めることができた。
○　授業や単元の終わり、テスト後などに振り返り活動をすることで、学習方法を見直したり、学んだことを次の単元に生かしたりすることができた。
○　他の人の意見や様々な情報をもとに、自分の思いや考えを深めることができた。
○　授業や単元の課題に対して、積極的に自分の思いや考えを表現することができた。

＜生徒指導部＞生活面・相手の心を考えようとする情操と正しい判断力。場に応じた礼儀。

学級・学年内だけでなく、様々な世代と関わる中で、対話を通して相手を尊重し、人とのつながりを大切にする態度を育てます。また、教職員間での連携を密にし、情報交換を頻繁に行い、生徒のかすかな変化に気付けるようにしていきます。

【生徒向けアンケート内容】

○　自分の言動で相手がどう思うかを考えて、学校生活を送ることができた。
○　他者を尊重し、相手の言動を理解するように心掛けて学校生活を送ることができた。
○　自分の現状の生活態度や成長したい目標を考えるなど、自分を見つめる活動をすることができた。
○　「時間を守る」「挨拶をする」「身だしなみを整える」などの基礎的生活習慣を身に付け、生徒手帳に準じた規則を守り学校生活を送ることができた。

＜各学年・特活指導部＞多様な人と関わり、学びを深める力。

各行事や学活、総合などを通して、多様な人と関わり、ゆるやかな協働性の中で学びを深め、責任ややりがいを自覚し、将来を見据えて行動し、他者を尊重し感謝する力を育てます。

【生徒向けアンケート内容】

○　各行事前に目標や意義、学級での活動ルールなどを話し合うことができた。
○　学年内に限らず、様々な世代とつながりをもって活動することができた。

＜保健安全指導部＞身体面・精神面において健康に過ごすことができるようにする。

心身共に健康に過ごすために以下の点を重点に進めていきます。

・　健康診断の受診結果やこれまでの生活を通して自分の身体に関心をもつことができるようにする。
・　人との関わり方において日々笑顔で安心して過ごすことができるようにする。

【生徒向けアンケート内容】

○　健康診断の受診結果を踏まえ、生活の改善を図ったり、受診したりするなど、自分の身体に関心をもつことができた。
○　人と笑顔で接することができ、困ったことがあれば周りの人に相談したり、気分転換をしたりして気持ちの安定を図ろうとすることができた。